

ECO-P5000

簡単お手入れマニュアル

ECO-P5000 : Maintenance Manual

本書は、お客様ご自身で簡単にトラブル解決できるメンテナンス方法をまとめたものです。
是非、お手元に大切に保管してご活用ください。

目 Index

-
- 01 メンテナンス
 - 02 困ったときは?(トラブル対処方法)
 - 03 インクカートリッジの交換方法
 - 04 インフォメーションのご案内
-

01 メンテナンス

ノズルチェックとヘッドクリーニング

印刷結果にスジが入ったり、おかしい色味で印刷されたりするときは、ノズルの状態をご確認ください。

Point

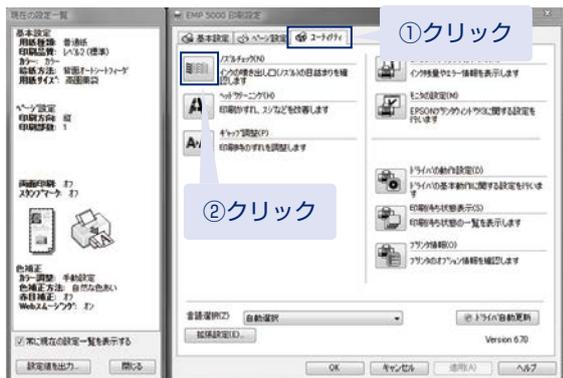
- ▶ 印刷結果がおかしいときは、手動でノズルチェックとヘッドクリーニングをお試しください。ただし、この機能はプリントヘッドの目詰まり防止を100%保証するものではありません。

→ ノズルチェック (目詰まりの確認)

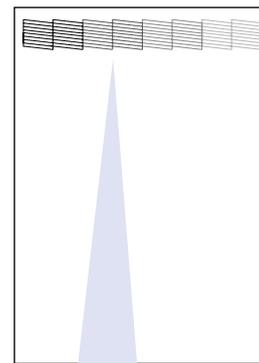
- ① A4 サイズの普通紙を前面用紙カセットにセットします。
- ② 「スタート」 - 「コントロールパネル」 - 「プリンタ」 - 「EMP 5000/ECO-P5000」 を右クリックし、「印刷設定 (E)」 をクリックしてください。



- ③ [ノズルチェック] をクリックします。



- ④ 画面の指示に従って操作し、印刷したノズルチェックパターンを確認します。

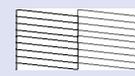


印刷されないラインがある



ノズルが目詰まりしています。「ヘッドクリーニング」に進んでください。

すべてのラインが印刷されている



ノズルは目詰まりしていません。

●参考

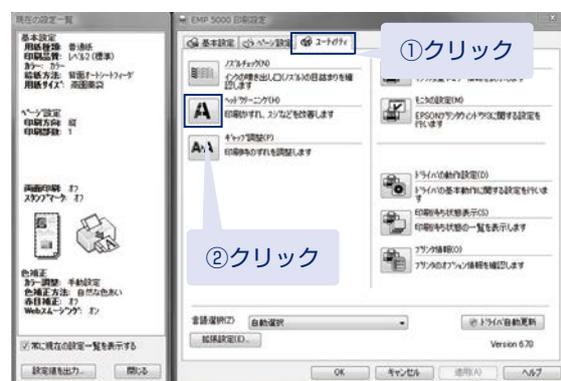
プリンタ本体のボタン操作でも、ノズルチェックを実行できます。操作パネルの【▶】ボタンを押して表示される [テストインサツ] メニューで [ノズルチェック] を実行します。

→ ヘッドクリーニング

- ① 「スタート」 - 「コントロールパネル」 - 「プリンタ」 - 「EMP 5000/ECO-P5000」 を右クリックし、「印刷設定 (E)」 をクリックしてください。



- ② [ヘッドクリーニング] をクリックします。



- ③ 画面の指示に従ってヘッドクリーニングを実行します。
プリンタの電源ランプが点滅してヘッドクリーニングが行われます。
終了のメッセージが表示されたらヘッドクリーニングは終了です。

- ④ 再度ノズルチェックを実行し、ノズルチェックパターンを印刷します。
ノズルチェックパターンのすべてのラインが印刷されるまで、ノズルチェックとヘッドクリーニングを繰り返してください。

Point

- ▶ ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に 4 回繰り返しても目詰まりが解消されないときは、電源を切って 6 時間以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングを実行してください。時間を置くことによって、目詰まりが解消し、正常に印刷できるようになることがあります。
それでも改善されないときは、各インフォメーションセンターへご連絡ください。
- ▶ ヘッドクリーニングは必要以上に行わないでください。
インクを吐出してクリーニングするため、インクが消費されます。
- ▶ プリントヘッドを常に最適な状態に保つために、定期的に印刷することをお勧めします。
- ▶ 電源のオン / オフは電源ボタンで行ってください。
【電源】 ボタンでオン / オフを行わないと、プリントヘッドが乾燥して目詰まりの原因になります。
- ▶ プリンター本体のボタン操作でもヘッドクリーニングは実行できます。
操作パネルの【▶】 ボタンを押して表示される [メンテナンス] メニューで [クリーニング] を実行します。

02 困ったときは?(トラブル対処方法)

▶ 用紙が詰まった

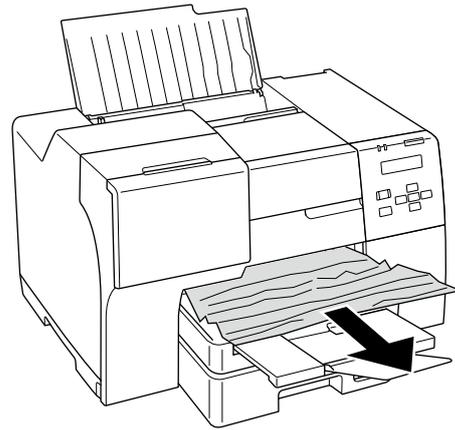
用紙が詰まったときの対処方法を説明します。紙が詰まっている場所を確認して取り除いてください。

⚠ 注意

- ▶ 用紙はゆっくりと途中で破れないように引き抜いてください。勢いよく引っ張ると、紙片が内部に残ったり本製品が故障したりするおそれがあります。

→ 排紙トレイ部

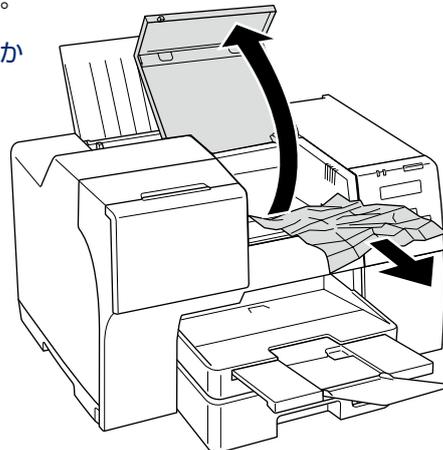
矢印の方向にゆっくり引き抜きます。



→ プリンタ内部

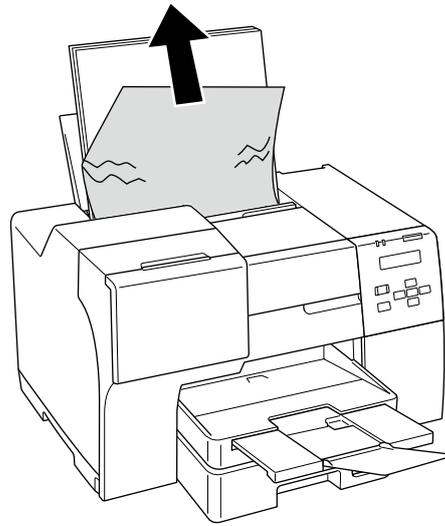
プリンタカバーを開けて、矢印の方向にゆっくり引き抜きます。

引き抜いた後は、プリンタ内部左側、右側に紙片が残っていないかご確認をお願いいたします。



→ 背面オートシートフィーダ

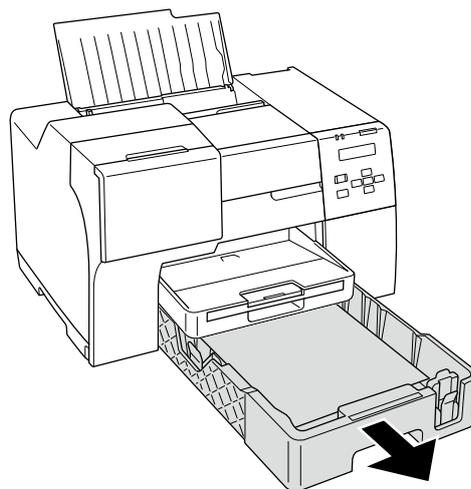
矢印の方向にゆっくり引き抜きます。



→ 前面用紙カセット

① 排紙トレイを閉じます。

② 前面用紙カセットを取り外します。

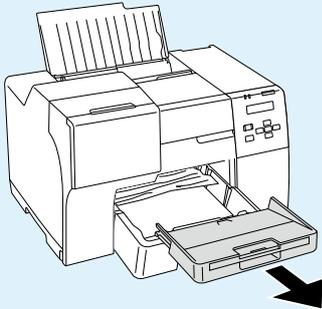


Point

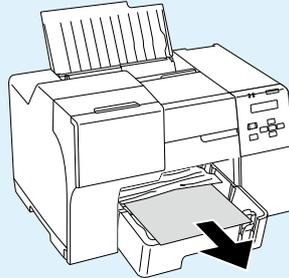
用紙が詰まって用紙カセットを取り外せないとき

▶ 以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

① 排紙トレイを取り外します。

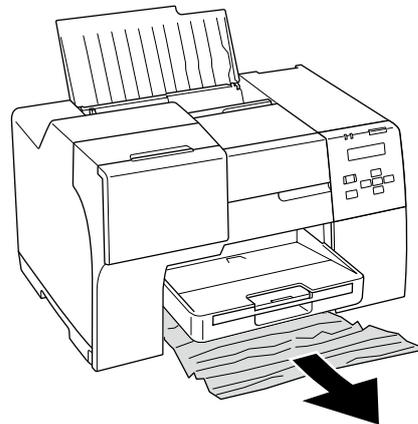


② 用紙カセットの用紙を下から少しずつ取り除きます。



③ 詰まった用紙をゆっくり引き抜きます。

③ 矢印の方向にゆっくり引き抜きます。

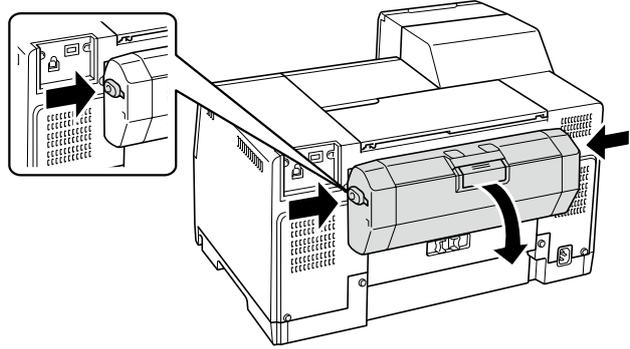


④ 前面用紙カセットを取り付けます。

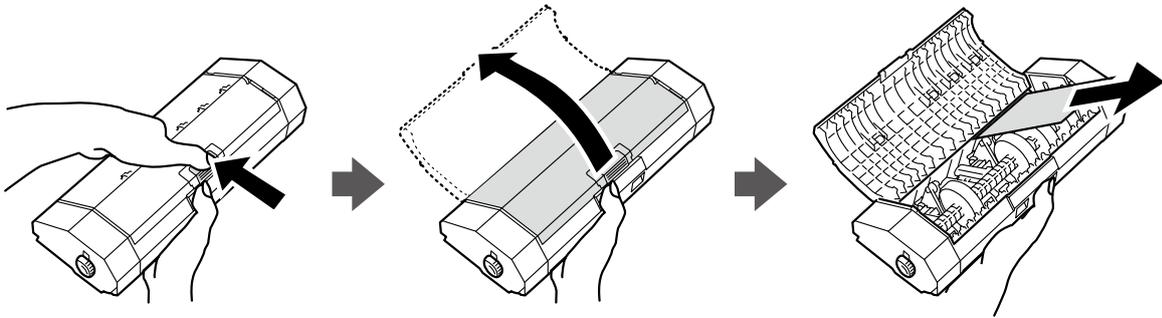
排紙トレイを取り外したときは、取り付けてください。

→ 自動両面ユニット

- ① 自動両面ユニットの両端のボタンを押しながら、手前に引いて取り外します。

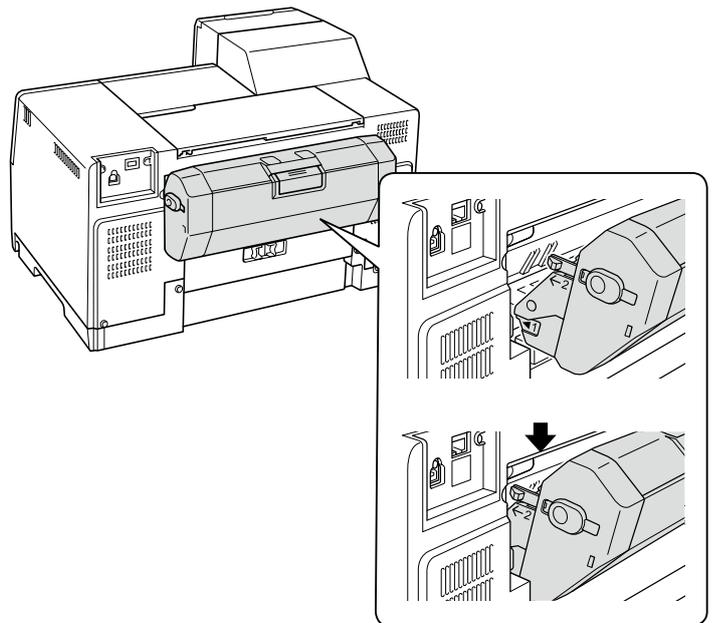


- ② 自動両面ユニットを開け、矢印の方向にゆっくり引き抜きます。



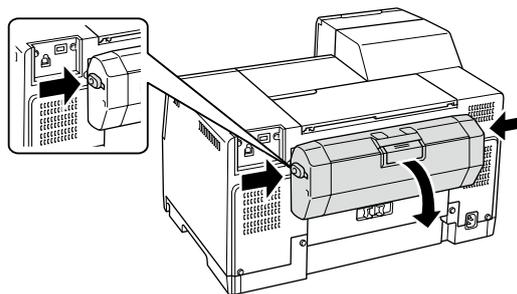
- ③ 自動両面ユニットを取り付けます。

印刷中のデータが残っていると、自動両面ユニット取り付け後に印刷が再開されますが、一部印刷されない箇所が発生することがあります。そのようなときは、不足しているページを印刷し直してください。

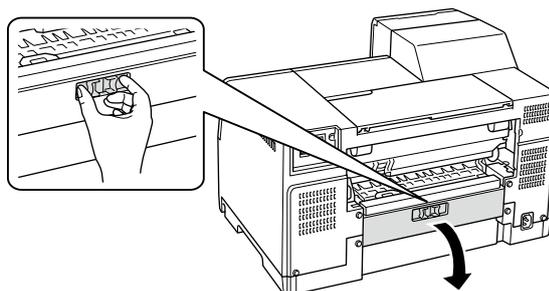


→ プリンタ背面部

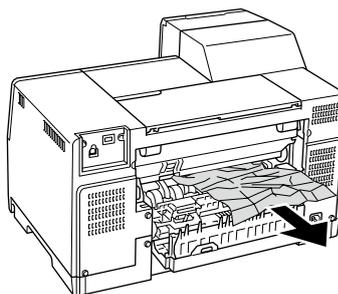
- ① 自動両面ユニットの両端のボタンを押しながら、手前に引いて取り外します。



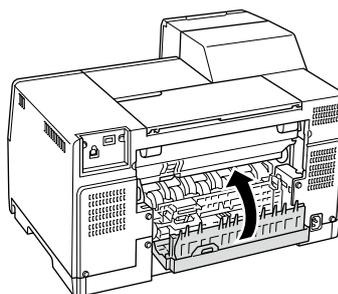
- ② 背面カバー（下）のつまみをつまんで手前に開けます。



- ③ 矢印の方向にゆっくり引き抜きます。

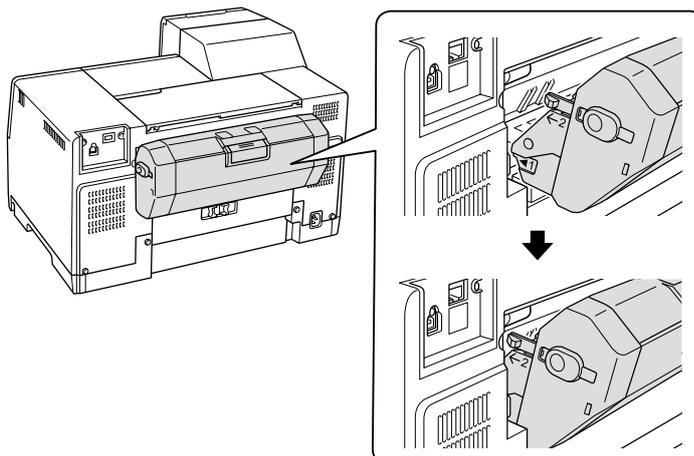


- ④ 背面カバー（下）を閉じます。
ゆっくり閉じて、最後にしっかり押ししてください。



- ⑤ 自動両面ユニットを取り付けます。

印刷中のデータが残っていると、自動両面ユニット取り付け後に印刷が再開されますが、一部印刷されない箇所が発生することがあります。そのようなときは、不足しているページを印刷し直してください。



03 インクカートリッジの交換方法

⚠ 注意

- ▶ 「インクカートリッジヨセットシテカラインクレバーヲサゲテクダサイ」と操作パネルに表示した場合、カートリッジロックレバーが上がっています。カートリッジロックレバーを下げてください。
- ▶ 操作部（グレーで示した部分）以外は手を触れないでください。

👍 Point

純正インクカートリッジについて

- ▶ EM システムズの純正インクカートリッジの型番は以下の通りです。純正品をご使用ください。

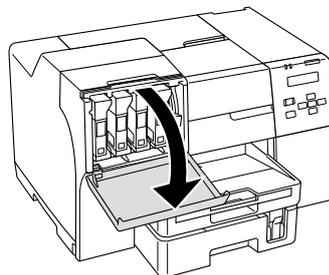
色	M サイズ	L サイズ	LL サイズ
【C】 シアン	NX1C	EMP5CL	
【M】 マゼンタ	NX1M	EMP5ML	
【Y】 イエロー	NX1Y	EMP5YL	
【BK】 ブラック	NX1BK	EMP5BKL	EMP5BKLL

お得なブラック M サイズ2個パック [NX1BK2P] もございます。

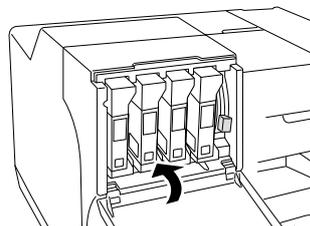
⚠ 注意

- ▶ 本製品のプリンタドライバは、本製品に対応した純正インクカートリッジの使用を前提に調整されていますので、本製品に対応した純正品以外を使うと印刷品質が低下したり、プリントヘッドの目詰まりやインク漏れなどの故障の原因となる可能性があります。また、インク残量を検出できないこともあります。

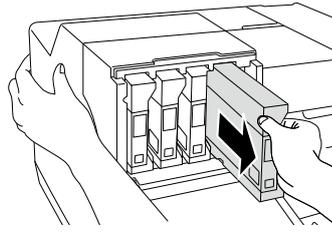
- ① カートリッジカバーを開きます。



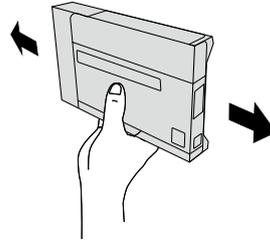
- ② カートリッジロックレバーを上げます。



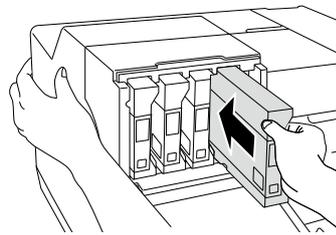
- ③ 交換するインクカートリッジを取り外します。
図のように本体を押さえながら取り外してください。



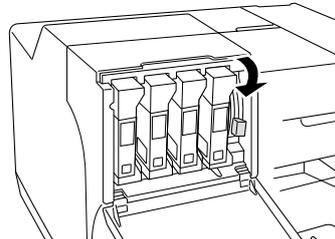
- ④ インクカートリッジを袋から取り出して、
5 秒ほど振ります。



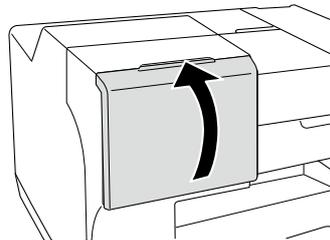
- ⑤ 新しいインクカートリッジをセットします。
図のように本体を押さえながらセットしてください。



- ⑥ カートリッジロックレバーを押し下げて
インクカートリッジをロックします。



- ⑦ カートリッジカバーを閉じます。



Point

- ▶ LL サイズのブラックインクカートリッジを装着したときは、カートリッジカバーは閉まりません。
開けたままでご使用ください。

消耗品のご注文について

EMオンラインSHOP

インクカートリッジをはじめ消耗品のご注文は下記 EM オンライン SHOP にて承っております。

<https://shop.emsystems.co.jp/shop/>

※ご利用にはお客様専用の ID・パスワードが必要です。

07 インフォメーションのご案内

ECO-P5000 の操作、故障に関するお問い合わせは各地区の管轄インフォメーションセンターまでお願いいたします。

管轄インフォメーションセンター	対象	電話番号	FAX 番号
東京インフォメーションセンター	北海道、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県の調剤システムをご利用のお客様	050-5577-2793	03-5956-0125
	E-mail	tkinfo@emsystems.co.jp	
東京インフォメーションセンター【医科】	北海道、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県の医科システムをご利用のお客様	050-5577-5208	03-5956-0125
	E-mail	hc_info@emsystems.co.jp	
東北インフォメーションセンター	青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県のお客様	050-5577-5207	022-224-0821
	E-mail	tohokuinfo@emsystems.co.jp	
中部インフォメーションセンター	富山県、石川県、福井県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県のお客様	050-5577-5206	052-202-0068
	E-mail	ngoinfo@emsystems.co.jp	
関西インフォメーションセンター	滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県の調剤システムをご利用のお客様	050-5577-5205	06-6393-2111
	E-mail	kansaiinfo@emsystems.co.jp	
関西インフォメーションセンター【医科】	滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県の医科システムをご利用のお客様	050-5577-5209	06-6391-2128
	E-mail	hc_info@emsystems.co.jp	
コスモシステムズ（株） カスタマーサポートセンター	中国・四国地方のお客様	050-5577-5201	082-270-0688
	E-mail	cosmocs@cosmo-s-systems.com	
九州インフォメーションセンター	九州全域、沖縄県のお客様	050-5577-2794	092-481-8380
	E-mail	fukuoka@emsystems.co.jp	

操作お問合せ	月～金：AM 8:40～PM 8:00 / 土：AM 8:40～PM 6:00 日・祝日：AM 8:40～PM 6:00 (調剤システムのみ)
障害受付	月～金：AM 8:40～PM 9:00 / 土：AM 8:40～PM 6:00 日・祝日：AM 8:40～PM 6:00
<ul style="list-style-type: none"> ●PM 8:00～PM 9:00 入力操作方法やレセプト（エラー連絡表等含む）に関するお問い合わせをいただきましてもご回答が次営業日以降となる可能性がございますのでご了承ください。 ●日・祝のみ大阪本社で一括して受け付けさせていただくため電話が転送されます。ご了承ください。 なお、日・祝は調剤システムと障害受付のみ営業しております。 	

よくあるお問い合わせ HP (FAQ サイト)	
お客様よりいただくよくあるお問い合わせ (FAQ) を下記に記載しております。 インフォメーションセンターとあわせてご利用ください。 http://emsystems.co.jp/faq ※ご利用にはお客様専用の ID・パスワードが必要です。	